

新型コロナウイルスワクチン接種の注意事項

新型コロナウイルスワクチンは無料で受けられます
任意ではありますが効果や副反応を

十分に理解した上で接種に望みましょう

※新型コロナウイルスワクチンの接種は

国と地方自治体による新型コロナウイルスワクチン

接種事業の一環のため公費対象となり希望者は無料です

①接種日までの注意点

- 当日は接種のみです。診察はいたしません
- 2週間以内に 感染症にかかっていた場合は
症状がなくなってから1週間はあけてください
ウイルス感染後の場合は2週間あけましょう
- 1週間以内に風邪薬を服用していないこと
(服用終了後1週間あける)
- 持病で定期薬のあるかたは事前にかかりつけ医へ
接種の確認をとっておきましょう
- 他の予防接種を受けた場合は2週間あけましょう
- 接種後には副反応の可能性があります
接種の翌日は予定を入れないようにしたほうが
よいでしょう。

②接種受けることができない人

- あきらかな発熱している
- 重い急性疾患にかかっている
- ワクチンの成分に対して重度の過敏症の既往歴のある
(アナフィラキシーショックの既往がある方)
- 当日の体調不良などや医師の判断で接種を控えることが
あります

③接種を受けるに当たり注意が必要な人

⇒かかりつけ医に事前に確認をしてください

- 抗凝固剤(血液サラサラの薬)を服用している
- 過去に免疫不全の診断を受けたまたは近親者にいる方
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある
- 過去の予防接種で、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹やアレルギーが疑われる症状がでた方
- 過去にけいれんを起こしたことがある方
(子供のころの熱性けいれんは入らない)
- 過去に予防接種や採血時に気分がわるくなり失神(迷走神経反射等)を起こしたことがある方

④接種を受けた後の注意点

- 接種後は15分以上待機していただきます
(過去にアフィリキソを含む重いアレルギーを起こしたことがある方などは30分以上)
血液凝固剤(サラサラの薬)を服用されている方は2分以上接種箇所をおさえます
- 注射部位は清潔に保つようにして、当日の入浴は問題ありませんが、注射部分をこすらないようにしてください
- 当日の激しい運動は控えてください
- ワクチン接種後もマスクや3密などの感染予防対策の継続をお願いします

⑤副反応について

注射した部分の痛み、頭痛、
関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱など
その他症状がでる可能性があります
症状は何れも2～3日でおさまることが多いです
が症状が続くときや心配な時は接種医や
かかりつけ医を受診ください
稀におこる重大な副反応としてショックや
アナフィラキシーがありますが当院では
副反応発生時は速やかに対応出来るように
準備を整えております。

万が一、夜中に具合が悪くなった場合
(頭痛、発熱、嘔気、接種部の激しい痛みなど)
聖マリアンナ医科大学病院夜間救急センターを受診
ください044-977-8111 (代表)
「ワクチン接種後の副反応で受診しました」と
受付で伝えてください

⑥予防接種救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）
が起こることがあります。極めてまれではあるものの
なくすことは出来ないことから
予防接種法に基づく救済制度（医療費・障害年金等の給付）
が設けられています。

⑦接種回数について

ワクチンは2回接種します

ワクチンによって接種間隔が違いますので
間違えないようにしましょう

●ワクチンの効果を十分に得るため、
2回とも同じワクチンを接種してください

⑧当日朝の確認事項

●37.5℃以上の発熱がないこと

⇒発熱がある場合は変更のお電話をください

※平熱が普段から低い方は体調によります

●風邪症状がないこと

⇒症状がある場合は変更のお電話をください

●当日は車や自転車などでの来院はお控えください

可能な限り公共交通機関や徒歩でお願いいたします

駐車場は一般診療の方専用です

⑨当日の持ち物（忘れものがあると接種できません）

●身分証明書（住民票の住所が印字されたもの）

免許証、マイナンバーカード など

●接種券（バーコードシール）

●新型コロナワクチン接種の予診票（事前に記入ください）

●定期薬のある場合はお薬手帳

●2回目の場合は1回目接種歴がわかるもの

⑩当日の服装

肩の出る服装（半袖のTシャツなど）

ゆったりとした服

★お電話でのお問い合わせはご遠慮ください

副反応などが出現した場合などを除き、

通常診療に影響がでますことから皆様のご協力を
切にお願いいたします